安曇野市水道事業会計

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　上水道課　維持係	予算書ページ	22

予算				総合計画		
	款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	1	**原水及び浄水費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**232,900**					**232,900**
前年度	268,857					**268,857**
増減額	△ 35,957	0	0	0	0	△ 35,957

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・深井戸からくみ上げた地下水に法令に基づき滅菌剤を添加し、配水池に貯水する。
・定期的に水質検査を実施して水質の管理に努めるとともに検査結果を市のホームページにわかりやすく公開する。
・水道水の安定供給が出来るよう中央監視システムのデータを基に水源施設の運転管理や施設維持管理に努める。

【効果】

・水質検査結果の公開により、水質の安全性や検査内容の確認ができ、利用者が安心して使用できる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・水質検査は、原水・浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努める。
・水源施設老朽化診断を実施し、更新基準年数の過ぎている井戸内部の状態を把握し、更新計画を立てる。
・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修を行い、取水の安定性を高める。
・配水池内の清掃を計画的に行い、安心で快適な水道水の供給に努める。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
8	備消耗品費	50	水源地管理用品	43	薬品費	2,820	次亜塩素酸ﾅﾄﾘｳﾑ、PH調整用消石灰（久保田水源）、ﾎﾟﾘ塩化ｱﾙﾐﾆｳﾑ（真々部緊急用濾過機分）
10	光熱水費	48	下水道使用料				
13	委託料	26,973	水質検査業務、水源施設老朽化診断、水源地除草業務　浄水場施設管理業務、配水池不断水清掃点検業務				
14	手数料	98	蜂の巣除去手数料				
16	修繕費	7,784	配水池電気計装設備修繕、送水ポンプ修繕				
25	負担金	1,294	三郷南小倉工区維持管理費（南小倉揚水機場電気料）、三郷室山東揚水場電気料負担金				
42	動力費	193,833	施設電気料				

上記の合計	232,900	職員の人件費合計	0	事業費総合計	232,900	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト	○	水源施設老朽化診断	更新基準年数の過ぎている水源施設（井戸内部）の調査、診断を実施し、診断結果を元に水源施設の更新計画を立てる。	13	委託料	5,346	
						計	5,346	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　上水道課　維持係	予算書ページ	22

予算				総合計画	
款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	2	**配水及び給水費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源 国支出金	県支出金	企業債	その他	一般財源
本年度	**251,781**					**251,781**
前年度	288,076					**288,076**
増減額	△ 36,295	0	0	0	0	△ 36,295

特定財源の内訳 款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
									0

【目的・効果】

【目的】

・配水・送水施設を常時監視により維持管理し、各家庭への安定的な水道水の供給に取り組む。
・漏水調査を実施し、漏水損失の減少を図る。
・各種調査やデータ収集により施設の状況把握に努める。

【効果】

・漏水による流失を防ぐことにより、安定した水道水の供給が可能となり、動力費等の節減が図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・穂高地域及び明科地域の漏水調査を行う。
・地図情報ｼｽﾃﾑのﾃﾞｰﾀ更新を行う。
・配水管等の破管修理を迅速かつ的確に行う。
・配水施設の適格な維持管理を行う。
・検満ﾒｰﾀｰの計画的な交換を行う。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
6	旅費	374	職員研修旅費、職員出張旅費	14	手数料	155	検便、車検印紙代
7	被服費	221	作業着等	15	賃借料	1,767	鉄道用地、水源地用地、中電共架料、積算ｼｽﾃﾑﾘｰｽ料
8	備消耗品費	709	残留塩素測定試薬（毎日検査）、現場用消耗品、公用車ﾀｲﾔ代、施設見学者啓発物品	16	修繕費	77,495	量水器取替工事、検満ﾒｰﾀｰ、給水配水管修理、配水設備修理、減圧弁修理、公用車車検整備代
9	燃料費	931	公用車燃料代	19	保険料	575	公用車自動車共済、自賠責保険料
11	印刷製本費	36	ﾒｰﾀｰ交換表印刷代	20	公課費	150	公用車重量税
12	通信運搬費	9,700	ﾃﾚﾒｰﾀｰ、施設電話料、携帯電話料	23	研修費	673	職員研修費
13	委託料	46,929	上水道台帳GIS更新業務、穂高・明科地域配水管漏水調査、緊急修理待機業務委託		その他	10,579	緊急修理用材料費、負担金等
上記の合計	150,294	職員の人件費合計	101,487	事業費総合計		251,781	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		穂高・明科地域漏水調査委託	有収率の低い、穂高・明科地域の漏水調査を行い、漏水個所を特定するとともに漏水管の修理や老朽管布設替工事を実施し有収率の向上を図る。	13	委託料	7,018	
						計	7,018	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　上水道課　工務係	予算書ページ	24

予算				総合計画	
款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	3	**受託工事費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**7,400**				**7,400**	**0**
前年度	5,200				**5,200**	**0**
増減額	2,200	0	0	0	2,200	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	7,400							7,400

【目的・効果】

【目的】

・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設を行う。

【効果】

・依頼先の工事等が円滑に行える状態とするとともに、事故等による断水を未然に防止する。

【当該年度の事業概要（手法）】

・移設等依頼を受けた工事について、現場調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図る。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
16	修繕費	7,400	消火栓等移設工事				

上記の合計	7,400	職員の人件費合計	0	事業費総合計	7,400	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	24

予算				総合計画	
款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	4	**総係費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**165,107**					**165,107**
前年度	156,044					**156,044**
増減額	9,063	0	0	0	0	9,063

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
5	報酬	105	上下水道事業経営審議会	14	手数料	4,927	口座振替手数料、窓口取扱手数料、ｺﾝﾋﾞﾆ収納窓口手数料、郵便局口座振替手数料
6	旅費	544	職員研修、徴収事務研修旅費	15	賃借料	8,695	上下水道料金ｼｽﾃﾑ使用料 、企業会計ｼｽﾃﾑ使用料、ｺﾝﾋﾞﾆ収納ｼｽﾃﾑ使用料
7	被服費	129	作業着等	16	修繕費	196	ﾊﾝﾃﾞｨｰﾀｰﾐﾅﾙ修理費
8	備消耗品費	1,200	一般事務用品	19	保険料	185	水道施設建物共済
11	印刷製本費	3,636	料金関係用紙代(納入通知書等)、予算書・決算書印刷、支払通知書印刷	23	研修費	372	職員研修、徴収事務研修
12	通信運搬費	5,501	FAX回線料、電話料、後納郵便料、料金受取人払郵便料	25	会費及び負担金	6,324	日本水道協会会費、庁舎維持管理負担金等
13	委託料	86,166	上下水道料金徴収業務、ｺﾝﾋﾞﾆ収納ｼｽﾃﾑ保守業務		その他	1,636	雑費、報償費、貸倒引当金
上記の合計		119,616	職員の人件費合計	45,491	事業費総合計	165,107	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		収納率向上対策	水道料金の滞納整理強化	6	旅費	174	
					12	通信運搬費	48	
					14	手数料	3	
					23	研修費	220	
						計	445	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	26

予算				総合計画	
款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	5	**減価償却費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源 国支出金	県支出金	企業債	その他	一般財源
本年度	**1,036,255**				**288,168**	**748,087**
前年度	1,080,389				**286,448**	**793,941**
増減額	△ 44,134	0	0	0	1,720	△ 45,854

特定財源の内訳 款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
1	長期前受金戻入	288,168							288,168

【目的・効果】

減価償却費は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	有形固定資産減価償却費	1,036,255	建物、構築物、機械及び装置、車輌及び運搬具、工具・器具・備品				

上記の合計	1,036,255	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,036,255	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	26

予算				総合計画		
	款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	6	**資産減耗費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**103,413**					**103,413**
前年度	38,446					**38,446**
増減額	64,967	0	0	0	0	64,967

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

・固定資産が滅失又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却費として計上するもの。
平成29年度は、旧上長尾配水池の解体を予定しており、増額となっている。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	固定資産除却損	68,120	固定資産除却損				
2	固定資産除却費	35,293	固定資産除却費				

上記の合計	103,413	職員の人件費合計	0	事業費総合計	103,413	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	26

予算				総合計画		
	款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	7	**その他営業費用**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**24**				**19**	**5**
前年度	24				19	5
増減額	0	0	0	0	0	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	材料売却収益	19							19

【目的・効果】

・水道メーターの破損等に伴い、貯蔵量水器から売却したメーター原価を売却原価として振替えるもの。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
40	材料売却原価	24	材料売却原価				

上記の合計	24	職員の人件費合計	0	事業費総合計	24	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	26

予算				総合計画		
	款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	1	**支払利息及び企業債取扱諸費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**159,272**					**159,272**
前年度	174,087					**174,087**
増減額	△ 14,815	0	0	0	0	△ 14,815

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

・建設改良費に充てるため借入れした企業債の支払利息

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
41	企業債利息	159,272	企業債利息				

上記の合計	159,272	職員の人件費合計	0	事業費総合計	159,272	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	26

予算				総合計画		
	款	1	水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	3	**過年度損益修正損**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**2,100**					**2,100**
前年度	2,000					**2,000**
増減額	100	0	0	0	0	100

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

・過年度水道料金調定額が、漏水修理減免申請により調定更正が発生した場合に費用として処理するもの。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
1	過年度損益修正損	2,100	過年度水道料金修正損（調定更正発生分）				

上記の合計	2,100	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,100	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4

コード	
部・課・係等	上下水道部上水道課工務係

予算書ページ	30

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	1	**配水設備工事費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源						一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	一般会計出資金	分担金	工事負担金	
本年度	**729,847**						**46,950**	**682,897**
前年度	684,868						40,300	**644,568**
増減額	44,979	0	0	0	0	0	6,650	38,329

特定財源の内訳

款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
1	消火栓設置、下水道関連工事負担金等	46,950							46,950

【目的・効果】

【目的】

①耐震機能が不足している拠点配水池の建替

②老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心で安全な水道水の供給を図る。

【効果】

①安定的な水道水の供給が図れる。

②漏水等が解消され有収率の改善が見込める。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・三郷上長尾配水池建設工事　ステンレス構造　　V=1,800㎥

・配水管（老朽）布設替工事　φ50～200　12路線　L≒4,700m

・下水道関連配水管布設替工事　穂高地区　4路線　L≒590m

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料	40,337	配水管（老朽）布設替工事実施設計業務委託				
27	工事請負費	609,510	三郷上長尾配水池建設工事、配水管（老朽）布設替工事				
32	負担金補助及び交付金	80,000	市道舗装復旧負担金（市内全域）				

上記の合計	729,847	職員の人件費合計	0	事業費総合計	729,847	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		施設耐震化事業	耐震基準に適合していない上長尾配水池を改築することにより、耐震が図られ安心で安全な水道水の供給が確保できる。	27	工事請負費	238,500
						計	238,500
2	ハード		老朽管布設替事業	漏水等が解消され有収率の改善が見込まれる。	27	工事請負費	232,400
						計	232,400

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　上水道課　管理係	予算書ページ	30

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	2	量水器費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,103					1,103
前年度	1,138					1,138
増減額	△ 35	0				2,241

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・新たに水道メーターを設置する利用者の量水器購入費用。

【当該年度の事業概要（手法）】
・5地域で312個を購入する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
51	量水器費	1,138	量水器購入				

上記の合計	1,138	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,138	エラー

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	30

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	3	固定資産購入費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	10,000					10,000
前年度	15,591					15,591
増減額	△ 5,591	0	0	0	0	△ 5,591

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

・企業会計ｼｽﾃﾑ構築・導入

現行の企業会計ｼｽﾃﾑは導入から10年程が経過しており、導入ｼｽﾃﾑが限定されいる。このため業務上必要となる決算統計・経営分析・契約管理・貯蔵品等を含めた新たな企業会計ｼｽﾃﾑを構築・導入することで業務の効率化を図る。平成28年度に引き続き導入を行う。

【当該年度の事業概要（手法）】

・企業会計ｼｽﾃﾑﾃﾞｰﾀの移行

・企業会計ｼｽﾃﾑの構築・導入

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
56	工具・器具・備品	10,000	企業会計ｼｽﾃﾑﾃﾞｰﾀ移行・導入業務				

上記の合計	10,000	職員の人件費合計	0	事業費総合計	10,000	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4

コード	
部・課・係等	上下水道部上水道課工務係

予算書ページ	30

予算			
款	1	資本的支出	
項	1	建設改良費	
目	4	豊科・明科地域整備事業費	

総合計画	
基本方針	環境に優しいまちの形成
主要施策	環境への責任を果たすまち
基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源						一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	一般会計出資金	分担金	工事負担金	
本年度	277,498	45,457			116,000			116,041
前年度								0
増減額	277,498	45,457	0	0	116,000	0	0	116,041

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	国庫補助金	45,457							
		一般会計出資金	116,000							161,457

【目的・効果】

【目的】

・明科第2水源地から豊科光配水池への送水ルートを整備し、災害時において豊科犀川右岸地域の水量確保のためバックアップシステムを構築する。また配水池を増設することに併せ、土砂災害特別警戒区域にある川東配水池・光配水池・田沢配水池を廃止し、既存施設の統廃合を進める。

【効果】

・災害時において豊科犀川右岸地区の水量確保ができる。

【当該年度の事業概要（手法）】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

・光配水池増設工事　PC構造　V=1,500㎥

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
25	委託料	69,844	配水池監理業務委託、豊科・明科間送配水管布設工事実施設計業務委託				
27	工事請負費	207,654	光配水池建設工事				

上記の合計	277,498	職員の人件費合計	0	事業費総合計	277,498	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ハード		光配水池建設工事	配水池建設により、既存施設の統廃合ができ維持管理の適正化が図れる。また災害時において犀川右岸地域への安定給水が可能となる。	27	工事請負費	207,654	
						計	207,654	
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　上水道課　管理係	予算書ページ	30

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	4	改良費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	317					317
前年度	561					561
増減額	△ 244	0	0	0	0	△ 244

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・計量法に基づき既設量水器を交換するための費用。

【当該年度の事業概要（手法）】
・4地域で、φ75㎜以上の量水器4個の交換を行う。

【一般財源増加理由】 前年度に比べ交換する口径の大きな量水器が増えたため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	工具機械器具改良費	317	検満メーターφ75㎜以上				

上記の合計	317	職員の人件費合計	0	事業費総合計	317	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	30

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	2	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
目	1	**企業債償還金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**563,103**					**563,103**
前年度	641,601					**641,601**
増減額	△ 78,498	0	0	0	0	△ 78,498

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・建設改良費に充てるため借入れした企業債の償還金

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
58	企業債償還金	563,103	企業債償還元金				

上記の合計	563,103	職員の人件費合計	0	事業費総合計	563,103	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

安曇野市下水道事業会計

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	56

予算				総合計画		
款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
目	1	**管きょ費**		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	864,749					864,749
前年度	871,604					871,604
増減額	△ 6,855	0	0	0	0	△ 6,855

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため整備した下水道施設の適正な維持管理を行う。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・下水道処理施設等の維持管理業務を包括的に委託する。（処理場施設と総合一括管理委託）
・長野県が管理する犀川安曇野流域下水道の維持管理費の一部を負担する。
・前年度管路新設工事箇所等のデータを下水道台帳に更新登録する業務を委託し事務の効率化を図る。
・管路施設（道路上）の維持管理を実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	旅費	182	技術系職員等研修旅費	150	賃借料	1,739	下水道管理GISシステムリース料 土木積算システムリース料等
70	被服費	107	作業着等	160	修繕費	9,770	管路等維持管理補修費、公用車修理代等
80	備消耗品費	131	公用車タイヤ代等	190	保険料	177	公用車自賠責保険料、公用車損害共済
90	燃料費	360	公用車燃料代	200	公課費	23	公用車重量税
120	通信運搬費	124	緊急通報携帯電話使用料	230	研修費	72	職員研修参加費
130	委託料	89,296	下水道処理施設等維持管理業務委託費(管渠) 下水道施設広域監視業務委託費等	250	会費及び負担金	762,664	犀川安曇野流域下水道維持管理負担金等
140	手数料	51	CADシステム更新手数料 公用車車検印紙代等	320	材料費	53	舗装等補修材料

上記の合計	864,749	職員の人件費合計	0	事業費総合計	864,749	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		下水道処理施設等維持管理業務	公共下水道の管路・マンホールポンプ場の維持管理業務の委託及び流域下水道施設の維持管理費を負担することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託料	65,421
					250	会費及び負担金	762,594
						計	828,015
2						計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	56

予算				総合計画	
款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
目	2	処理場費		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	41,157					41,157
前年度	43,770					43,770
増減額	△ 2,613	0	0	0	0	△ 2,613

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・衛生的で快適な生活環境の実現のため整備した明科浄化センターの適切な維持管理を行う。
【効果】
・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】
・明科浄化センターの維持管理業務を包括的に委託し適正な維持管理を図る。（管路施設と総合一括管理委託）
・明科浄化センターの汚泥運搬処理を委託する。
・明科処理区の統廃合を検討する概略設計策定業務を委託する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	41,157	明科浄化センター維持管理業務委託 脱水汚泥運搬処理業務委託等				

上記の合計	41,157	職員の人件費合計	0	事業費総合計	41,157	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		下水道処理施設等維持管理業務	公共下水道処理施設の維持管理業務を委託することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託料	30,952
						計	30,952
2	ソフト	○	明科処理区統廃合に係る概略設計策定業務	人口減少等により、将来的に収益の増加が見込めない単独公共下水道事業について、その施設の廃止や流域下水道施設への統合の妥当性や諸課題について研究する。	130	委託料	2,160
						計	2,160

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	56

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	3	浄化槽費			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,878					1,878
前年度	2,181					2,181
増減額	△ 303	0	0	0	0	△ 303

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・豊科大口沢地区の特定地域生活排水処理施設（市町村設置型合併処理浄化槽）の適正な維持管理を行う。
【効果】
・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】
・施設の保守点検業務を委託する。
・法定点検および汚泥汲取りを実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	30	浄化槽放流水滅菌剤等				
130	委託料	467	合併処理浄化槽保守点検業務委託				
140	手数料	783	合併浄化槽法定検査料 汚泥汲取り料				
160	修繕費	250	合併浄化槽修繕費				
250	会費及び負担金	348	大口沢浄化槽組合負担金				

上記の合計	1,878	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,878	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	56

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	4	**農業集落排水費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	59,329					59,329
前年度	52,407					52,407
増減額	6,922	0	0	0	0	6,922

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため、明科の農業集落排水処理施設の適正な維持管理を図る。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・下水道処理施設(農業集落排水処理場)等の維持管理業務を包括的に委託し適正な維持管理を図る。（総合一括管理委託）

・4箇所（押野、川西、中村、生野）の浄化センターから発生する汚泥を引き抜き運搬処理業務を委託する。

・農業集落排水の統廃合を検討する概略設計策定業務を委託する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	58,558	処理施設等維持管理業務委託 汚泥引抜運搬処理業務委託等				
140	手数料	123	口座振替手数料、コンビニ収納手数料等				
160	修繕費	648	管路等維持修繕工事費				

上記の合計	59,329	職員の人件費合計	0	事業費総合計	59,329	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト		下水道処理施設等維持管理業務	農業集落排水施設の維持管理業務の委託をすることにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託費	39,309
						計	39,309
2	ソフト	○	農業集落排水統廃合に係る概略設計策定業務	人口減少等により、将来的に収益の増加が見込めない農業集落排水事業について、その施設の廃止や統合、また流域下水道施設への統合の妥当性や諸課題について研究する。	130	委託費	2,160
						計	2,160

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	56

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	5	**受託工事費**		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,280				1,280	0
前年度	552				552	0
増減額	728	0	0	0	728	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	1,280							1,280

【目的・効果】
【目的】
・公共工事等に伴い支障となる下水道施設（公共マス等）の移設を実施する。
【効果】
・公共工事等が円滑に施工されると伴に、汚水も継続して処理される。

【当該年度の事業概要（手法）】
・担当部署からの要請により、必要な移設工事を施工する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
160	修繕費	1,280	公共工事等に伴う公共マス等移設工事費				

上記の合計	1,280	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,280	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	58

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	6	**総係費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	194,518					194,518
前年度	200,443					200,443
増減額	△ 5,925	0	0	0	0	△ 5,925

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・下水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
30	賃金	4,135	非常勤嘱託職員賃金	140	手数料	4,896	口座振替手数料 コンビニ収納手数料等
60	旅費	380	職員出張旅費	150	賃借料	1,602	本庁舎使用料、受益者負担金システム使用料
70	被服費	35	作業着等	210	雑費	55	ETC使用料
80	備消耗品費	923	プリンタートナー 積算基準等関係図書代、一般事務用品等	220	報償費	2,746	受益者負担金前納報奨金 滞納整理員自動車借上料
110	印刷製本費	1,783	使用料納入通知書等印刷代 予算書印刷代等	230	研修費	221	職員研修参加費
120	通信運搬費	2,436	料金後納郵便料 直通電話料	250	会費及び負担金	77,682	退職手当負担金、日本下水道協会会費、使用料徴収業務委託事務負担金等
130	委託料	2,204	企業会計システム保守等	380	貸倒引当金繰入額	4,260	貸倒引当金繰入額

上記の合計	103,358	職員の人件費合計	91,160	事業費総合計	194,518	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1	ソフト		接続率向上対策	下水道接続を促進するため、未接続世帯へダイレクトメールを送る。	120	通信運搬費	50	
						計	50	
2	ソフト		収納率向上対策	下水道使用料の滞納整理を強化する。	60	旅費	144	
					120	通信運搬費	136	預金調査等
						計	280	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	60

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	7	**減価償却費**		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,963,655				752,024	1,211,631
前年度	1,936,628				738,733	1,197,895
増減額	27,027	0	0	0	13,291	13,736

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	752,024							752,024

【目的・効果】

減価償却は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって、各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,790,835	建物、構築物、機械及び装置、車輌運搬具減価償却費				
480	無形固定資産減価償却費	172,820	流域下水道施設利用権				

上記の合計	1,963,655	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,963,655	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0

予算書ページ	60

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	営業費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	8	**資産減耗費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	3,363					3,363
前年度	24,920					24,920
増減額	△ 21,557	0	0	0	0	△ 21,557

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

・固定資産が使用によって滅失し、又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却損として計上するもの。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
490	固定資産除却損	3,363	固定資産除却損				

上記の合計	3,363	職員の人件費合計	0	事業費総合計	3,363	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	60

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	営業外費用		主要施策	環境への責任を果たすまち
	目	1	**支払利息及び企業債取扱諸費**		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	691,441					691,441
前年度	736,827					736,827
増減額	△ 45,386	0	0	0	0	△ 45,386

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・建設改良費に充てるため借入れた企業債の支払利息

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
530	企業債利息	686,441	下水道事業債償還利子 農業集落排水事業債償還利子				
540	借入金利息	5,000	一時借入金利息				

上記の合計	691,441	職員の人件費合計	0	事業費総合計	691,441	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

予算書ページ	60

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当

予算				総合計画	
	款	1	下水道事業費用	基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失	主要施策	環境への責任を果たすまち
				基本施策	水環境の保全活用
	目	1	**過年度損益修正損**		

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	500					500
前年度	10,610					10,610
増減額	△ 10,110	0	0	0	0	△ 10,110

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・水道の漏水修理減免申請により前年度下水道使用料の調定が減額される場合の費用。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	500	過年度下水道使用料修正損				

上記の合計	500	職員の人件費合計	0	事業費総合計	500	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	60

予算				総合計画		
	款	1	下水道事業費用		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	3	特別損失		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	2	**その他特別損失**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	（廃　目）					0
前年度	7,748					7,748
増減額	△ 7,748	0	0	0	0	△ 7,748

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・地方公営企業法の適用に伴い、前年度の負担に属する支給対象期間分の職員手当分等を計上する科目であったため、本年度の予算計上はない。

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容

上記の合計	0	職員の人件費合計		事業費総合計	0	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

予算書ページ	64

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　下水道整備担当

予算				総合計画		
	款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	1	**管きょ工事費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	**292,168**	**3,500**		**253,300**	**18,283**	**17,085**
前年度	218,905	17,250		174,300	**14,500**	**12,855**
増減額	73,263	△ 13,750	0	79,000	3,783	4,230

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	下水道事業債	253,300							275,083
	1	工事負担金	18,283							
	1	国庫補助金	3,500							

【目的・効果】

【目的】

・水路や河川など公共水域の水質改善による自然環境の保全と、トイレの水洗化による衛生的で快適な生活環境の実現のため、公共下水道の整備を行う。

【効果】

・公共水域の水質改善により、悪臭やハエ・蚊などの発生が抑えられる。

・トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活を送ることができる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・有明地区３箇所、牧地区２箇所等の、管渠工事にて仮復旧した道路の舗装本復旧を行う。

・有明地区２箇所、牧地区２箇所等の管渠工事を発注し、下水道の普及促進を図る。

・松川村汚水流入に伴う関連工事を実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	4,134	設計管理業務				
250	会費及び負担金	3,000	市道路面復旧負担金				
290	路面復旧費	35,500	有明、牧地区の路面復旧工事				
330	工事請負費	239,534	有明、牧地区の管渠工事等				
340	補償費	10,000	下水道工事に伴う上水道移転補償				

上記の合計	292,168	職員の人件費合計	0	事業費総合計	292,168	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		有明・牧地区管渠整備	有明・牧地区の管渠整備を行い、普及促進を図る。	330	工事請負費	222,914
						計	222,914
2						計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　下水道整備担当	予算書ページ	64

予算				総合計画		
	款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	6	**流域下水道事業費**			

単位：千円

	当初予算額	特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	61,176			57,800		3,376
前年度	137,500			130,500		7,000
増減額	△ 76,324	0	0	△ 72,700	0	△ 3,624

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	下水道事業債	57,800							57,800

【目的・効果】

長野県が実施している犀川安曇野流域下水道事業の事業費の一部を建設負担金として支出するもの。
（流域下水道事業費から国庫支出金を除く地方負担額のうち、50%を事業主体である長野県、50%を地元自治体で負担する。）

【当該年度の事業概要（手法）】

平成29年度事業

	（事業費）	（建設負担金）
・中央監視制御・建築長寿命化工事	300,000千円	45,450千円
・ストックマネジメント計画策定	45,200千円	10,272千円
・交付金事務費	5,000千円	2,272千円
・県単事業費	7,000千円	3,182千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
400	負担金	61,176	犀川安曇野流域下水道事業建設負担金				

上記の合計	61,176	職員の人件費合計	0	事業費総合計	61,176	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1								
						計	0	
2								
						計	0	

予算書ページ	64

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当

予算				総合計画		
	款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	7	**固定資産購入費**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,100					2,100
前年度	5,832					5,832
増減額	△ 3,732	0	0	0	0	△ 3,732

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【目的】

・公共下水道及び農業集落排水のマンホールポンプ場において、震災等による長期停電時の運転を継続させるため、各マンホールポンプ場の運転状況を調査し計画的に非常用発電機を配備する。

【効果】

・非常時における汚水送水が継続して図れる。

【当該年度の事業概要（手法）】

・非常用発電機を2基購入する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
430	機械及び装置	2,100	非常用発電機購入				

上記の合計	2,100	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,100	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード		非常用発電機設置	非常用発電機を計画的に設置し、震災等における停電時においても継続した汚水送水を確保する。	430	機械及び装置	2,100
						計	2,100
2						計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	64

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
目	8	排水設備工事費		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	977					977
前年度	1,297					1,297
増減額	△ 320	0	0	0	0	△ 320

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・井戸利用者の汚水排除量を計量するため井水メーターを設置する。
【効果】
・井戸利用者の汚水排除量を把握し適正な使用料を徴収することができる。

【当該年度の事業概要（手法）】
・井水メーター購入及び、設置工事を発注。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
325	量水器費	205	新規井水メーター購入費				
330	工事請負費	772	井水メーター設置工事費				

上記の合計	977	職員の人件費合計	0	事業費総合計	977	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　下水道課　維持管理担当	予算書ページ	64

予算				総合計画	
款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
項	1	建設改良費		主要施策	環境への責任を果たすまち
目	4	農業集落排水工事費		基本施策	水環境の保全活用

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	（廃　目）					0
前年度	1,200				1,200	0
増減額	△ 1,200	0	0	0	△ 1,200	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】

【当該年度の事業概要（手法）】
平成29年度の事業予定はない。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容

上記の合計	0	職員の人件費合計		事業費総合計	0

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1						計	0	
2						計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部　経営管理課　庶務担当	予算書ページ	64

予算				総合計画		
	款	1	資本的支出		基本方針	環境に優しいまちの形成
	項	2	企業債償還金		主要施策	環境への責任を果たすまち
					基本施策	水環境の保全活用
	目	1	**企業債償還金**			

単位：千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,192,755					2,192,755
前年度	2,136,305					2,136,305
増減額	56,450	0	0	0	0	56,450

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
										0

【目的・効果】
【目的】
・建設改良費に充てるため借入れた企業債の償還金

【当該年度の事業概要（手法）】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
560	企業債元金償還金	2,192,755	公共下水道事業債元金償還金 農業集落排水事業債元金償還金				

上記の合計	2,192,755	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,192,755	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

	事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						計	0
2						計	0